ネットワークサービスの監視

- AAA ネットワークサービスの監視 （1 ページ）
- DHCP ネットワークサービスの監視 （4 ページ）
- DNS ネットワークサービスの監視 （8 ページ）

AAA ネットワークサービスの監視

この手順を使用して、ネットワーク内のワイヤレスコントローラから報告されたすべての AAA サーバートランザクションを表示および監視します。

（注） **AAA 制約事項**

- AAA ネットワークサービスは、ワイヤレスクライアントおよびローカルモードをサポートします。
- AAA ネットワークサービスは、次をサポートしていません。
  - AireOS ワイヤレスコントローラ
  - フレックスモードまたはファブリックモード

始める前に

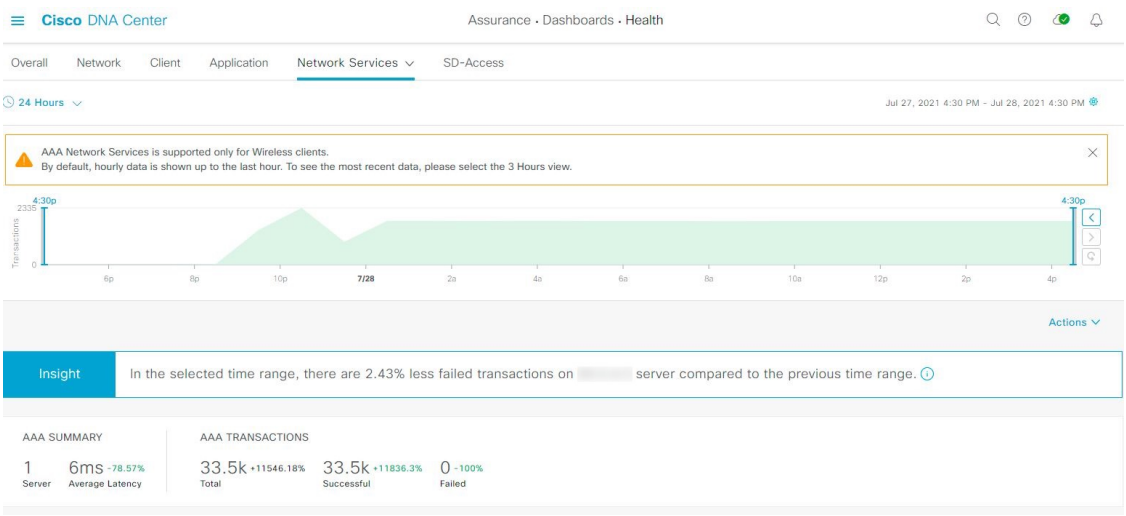
バージョン 17.6.1 以降の Cisco Catalyst 9800 シリーズ ワイヤレス コントローラがインストールされており、ローカルモード AP で展開されていることを確認します。

ステップ 1 メニューアイコン（☰）をクリックして、**[Assurance]** > **[Health]**の順に選択します。
[Overall] 正常性ダッシュボードが表示されます。

ステップ 2 **[Network Services]** > **[AAA]**を選択します。

[AAA] ダッシュボードが表示されます。

図 *1 : [AAA]* ダッシュボード



ステップ 3 左上隅にある時間範囲設定（）をクリックして、表示するデータの時間範囲を指定します。

a) ドロップダウンメニューから、時間範囲として [3 hours]、[24 hours]、または [7 days] を選択します。

b) [Start Date] と時刻、[End Date] と時刻を指定します。

c) [Apply] をクリックします。

ステップ 4 右上隅にある自動更新設定（）をクリックして、サポートされている アシュアランス ページで [Data Auto Refresh] を 5 分の更新間隔で有効または無効にします。

ステップ 5 タイムラインスライダを使用して、一定期間における AAA サーバーの成功および失敗したトランザクションの合計に関する情報を表示します。タイムラインスライダには、次の機能があります。

- タイムラインスライダにカーソルを合わせると、5 分の時間枠の AAA サーバートランザクションが表示されます。
- タイムラインをダブルクリックすると、1 時間の期間タイムラインスライダが表示されます。ウィンドウ全体が更新され、該当する 1 時間の最新情報が表示されます。

ステップ 6 タイムラインスライダの下にある [Actions] ドロップダウンリストをクリックして、次の機能を実行できます。

- [Edit Dashboard]：ダッシュボードの表示をカスタマイズできます。ダッシュレットの位置の変更 およびカスタム ダッシュボードの作成 を参照してください。

ステップ 7 タイムラインの下にある [Insight] エリアを使用して、現在および以前の時間範囲と比較して、成功した AAA サーバートランザクションの割合を表示します。

ステップ 8 AAA の概要ダッシュレットを使用して、次の情報を確認できます。

AAA の概要	
アイテム	説明
AAA の概要	ネットワークの AAA サーバーの数と平均遅延（ミリ秒単位）を表示します。
AAA トランザクション	ネットワーク内の AAA トランザクション、成功したトランザクション、および失敗したトランザクションの合計数の割合を表示します。

ステップ 9 次の機能には、AAA サーバーダッシュレットを使用します。

最も大きい遅延が発生した上位サイト
チャートには、AAA サーバーの遅延（ミリ秒単位）が最も大きい上位サイトが表示されます。 [View Details] をクリックすると、追加の詳細情報を記載したスライドインペインが開きます。スライドインペインから、チャートの色のセグメントにカーソルを合わせると、AAA サーバーの遅延が最も大きいサイトを表示できます。 水平バーとして表示されるデータを選択して、上位の AAA サーバー、サイト、SSID、および AP に基づいてクライアントテーブルをフィルタ処理できます。

トランザクションエラーが発生した上位サイト
チャートには、AAA サーバーのトランザクションエラーが最も多い上位サイトが表示されます。 [View Details] をクリックすると、追加の詳細情報を記載したスライドインペインが開きます。スライドインペインから、チャートの色のセグメントまたはそれに対応する凡例にカーソルを合わせると、AAA サーバーのトランザクションエラーが最も多いサイトを表示できます。 水平バーとして表示されるデータを選択して、上位の AAA サーバー、サイト、SSID、および AP に基づいてクライアントテーブルをフィルタ処理できます。

AAA サーバーの遅延
このチャートには、各 AAA サーバーにおける AAA 平均遅延が表示されます。[All]、[MAB]、または [EAP] に基づいて遅延をフィルタ処理できます。 [View Details] をクリックすると、追加の詳細情報を記載したスライドインペインが開きます。スライドインペインから、フィルタの選択に基づいてチャートを表示して、AAA サーバーの遅延を表示できます。 水平バーとして表示されるデータを選択して、上位の AAA サーバー、サイト、SSID、AP などに基づいてクライアントテーブルをフィルタ処理できます。

AAA サーバートランザクション
このチャートには、ワイヤレスコントローラによって報告された各 AAA サーバーの平均 AAA サーバートランザクション ステータスが表示されます。[All]、[Failures]、または [Successes] に基づいてステータスをフィルタ処理できます。 [View Details] をクリックすると、追加の詳細情報を記載したスライドインペインが開きます。スライドインペインから、フィルタの選択に基づいてチャートを表示して、AAA サーバーのトランザクションを表示できます。 水平バーとして表示されるデータを選択して、上位の AAA サーバー、サイト、SSID、AP などに基づいてクライアントテーブルをフィルタ処理できます。

ステップ 10 次の機能には、WLC による AAA サーバーダッシュレットを使用します。

WLC による AAA サーバーダッシュレット	
アイテム	**説明**
AAA サーバーテーブル	AAA サーバーの IP、WLC 名、WLC の場所、トランザクション、障害、平均遅延などを含むテーブル形式で AAA サーバー情報を表示します。[AAA Server IP] をクリックしてスライドインペインを開き、AAA サーバーの平均遅延およびトランザクションチャートを表示します。 水平バーとして表示されるデータを選択して、上位の AAA サーバー、サイト、SSID、AP などに基づいてクライアントテーブルをフィルタ処理できます。
Export	デバイス情報を CSV ファイルにエクスポートするには、[Export] をクリックします。
	テーブルに表示するデータをカスタマイズします。 1. [Table Appearance] タブで、テーブルの密度とストライピングを設定します。 2. [Edit Table Columns] タブで、テーブルに表示するデータのチェックボックスをオンにします 3. [Apply] をクリックします。

DHCP ネットワークサービスの監視

この手順を使用して、ネットワーク内のワイヤレスコントローラによって報告されたすべての DHCP サーバートランザクションを表示および監視します。

（注） **DHCP の制限事項**

- DHCP ネットワークサービスは、ワイヤレスクライアントおよびローカルモードをサポートします。
- DHCP ネットワークサービスは、以下をサポートしていません。
  - SD-Access ファブリッククライアント
  - AireOS ワイヤレスコントローラ
  - フレックスモードまたはファブリックモード

始める前に

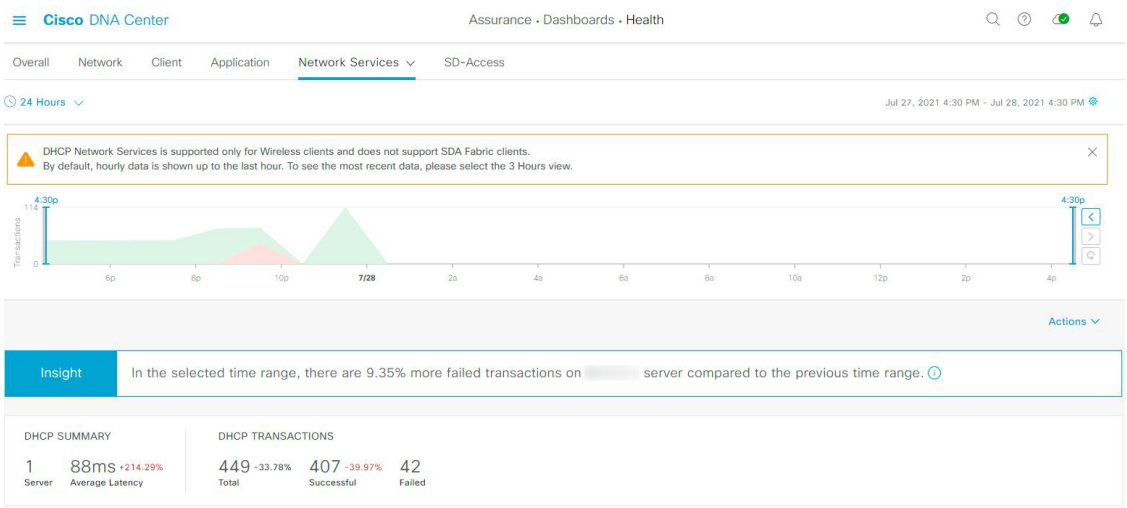
バージョン 17.6.1 以降の Cisco Catalyst 9800 シリーズ ワイヤレス コントローラがインストールされていることを確認します。

ステップ 1 メニューアイコン（≡）をクリックして、**[Assurance]** > **[Health]**の順に選択します。
[Overall] 正常性ダッシュボードが表示されます。

ステップ 2 **[Network Services]** > **[DHCP]**を選択します。

[DHCP] ダッシュボードが表示されます。

図 *2 : [DHCP]* ダッシュボード



ステップ 3 左上隅にある時間範囲設定（🕓）をクリックして、ウィンドウに表示するデータの時間範囲を指定します。

a) ドロップダウンメニューから、時間範囲として [3 hours]、[24 hours]、または [7 days] を選択します。

b) [Start Date] と時刻、[End Date] と時刻を指定します。

c) [Apply] をクリックします。

ステップ 4 右上隅にある自動更新設定（⚙）をクリックして、サポートされている アシュアランス ページで [Data Auto Refresh] を 5 分の更新間隔で有効または無効にします。

ステップ 5 タイムラインスライダを使用して、一定期間における DHCP サーバーの成功および失敗したトランザクションの合計に関する情報を表示します。タイムラインスライダには、次の機能があります。

- タイムラインスライダにカーソルを合わせると、5 分の時間枠の DHCP サーバートランザクションが表示されます。
- タイムラインをダブルクリックすると、1 時間の期間タイムラインスライダが表示されます。ウィンドウ全体が更新され、該当する 1 時間の最新情報が表示されます。

ステップ 6 タイムラインスライダの下にある [Actions] ドロップダウンリストをクリックして、次の機能を実行できます。

- [Edit Dashboard]：ダッシュボードの表示をカスタマイズできます。ダッシュレットの位置の変更 およびカスタム ダッシュボードの作成 を参照してください。

ステップ 7 タイムラインの下にある [Insight] エリアを使用して、現在および以前の時間範囲と比較して、成功した DHCP サーバートランザクションの割合を表示します。

ステップ 8 DHCP の概要ダッシュレットを使用して、次の情報を確認できます。

DHCP の概要	
アイテム	**説明**
DHCP Summary	ネットワークの DHCP サーバーの数と平均遅延（ミリ秒単位）が表示されます。
DHCP Transactions	ネットワーク内の DHCP トランザクション、成功したトランザクション、および失敗したトランザクションの合計数の割合が表示されます。

ステップ 9 次の機能には、DHCP サーバーダッシュレットを使用します。

最も大きい遅延が発生した上位サイト
チャートには、DHCP サーバーの遅延（ミリ秒単位）が最も大きい上位サイトが表示されます。 [View Details] をクリックすると、追加の詳細情報を記載したスライドインペインが開きます。スライドインペインから、チャートの色のセグメントにカーソルを合わせると、DHCP サーバーの遅延が最も大きいサイトを表示できます。 水平バーとして表示されるデータを選択して、上位の DHCP サーバー、サイト、SSID、および AP に基づいてクライアントテーブルをフィルタ処理できます。

トランザクションエラーが発生した上位サイト
チャートには、DHCP サーバーのトランザクションエラーが最も多い上位サイトが表示されます。 [View Details] をクリックすると、追加の詳細情報を記載したスライドインペインが開きます。スライドインペインから、チャートの色のセグメントまたはそれに対応する凡例にカーソルを合わせると、DHCP サーバーのトランザクションエラーが最も多いサイトを表示できます。 水平バーとして表示されるデータを選択して、上位の DHCP サーバー、サイト、SSID、および AP に基づいてクライアントテーブルをフィルタ処理できます。

DHCP サーバーの遅延
このチャートには、各 DHCP サーバーにおける DHCP 平均遅延が表示されます。[All]、[Discover-offer]、または [Request-Ack] に基づいて遅延をフィルタ処理できます。 [View Details] をクリックすると、追加の詳細情報を記載したスライドインペインが開きます。スライドインペインから、フィルタの選択に基づいてチャートを表示して、DHCP サーバーの遅延を表示できます。 水平バーとして表示されるデータを選択して、上位の DHCP サーバー、サイト、SSID、AP などに基づいてクライアントテーブルをフィルタ処理できます。

DHCP サーバートランザクション
このチャートには、ワイヤレスコントローラによって報告された各 DHCP サーバーの平均 DHCP サーバー トランザクション ステータスが表示されます。[All]、[Failures]、または [Successes] に基づいてステータスをフィルタ処理できます。 [View Details] をクリックすると、追加の詳細情報を記載したスライドインペインが開きます。スライドインペインから、フィルタの選択に基づいてチャートを表示して、DHCP サーバーのトランザクションを表示できます。 水平バーとして表示されるデータを選択して、上位の DHCP サーバー、サイト、SSID、AP などに基づいてクライアントテーブルをフィルタ処理できます。

ステップ 10 次の機能には、WLC による DHCP サーバーダッシュレットを使用します。

WLC による DHCP サーバーダッシュレット	
アイテム	**説明**
DHCP サーバーテーブル	DHCP サーバーの IP、WLC 名、WLC の場所、トランザクション、障害、平均遅延などを含むテーブル形式で DHCP サーバー情報を表示します。[DHCP Server IP] をクリックしてスライドインペインを開き、サーバーの平均遅延およびトランザクションチャートを表示します。 水平バーとして表示されるデータを選択して、上位の DHCP サーバー、サイト、SSID、AP などに基づいてクライアントテーブルをフィルタ処理できます。

WLC による DHCP サーバーダッシュレット	
アイテム	説明
Export	デバイス情報を CSV ファイルにエクスポートするには、[Export] をクリックします。
	テーブルに表示するデータをカスタマイズします。 1. [Table Appearance] タブで、テーブルの密度とストライピングを設定します。 2. [Edit Table Columns] タブで、テーブルに表示するデータのチェックボックスをオンにします。 3. [Apply] をクリックします。

DNS ネットワークサービスの監視

この手順を使用して、ネットワーク内のワイヤレスコントローラ（17.10.1 以降）、スイッチ（17.9.2以降）、ルーター（17.9以降）から報告されたDNSサーバートランザクションを監視します。

始める前に

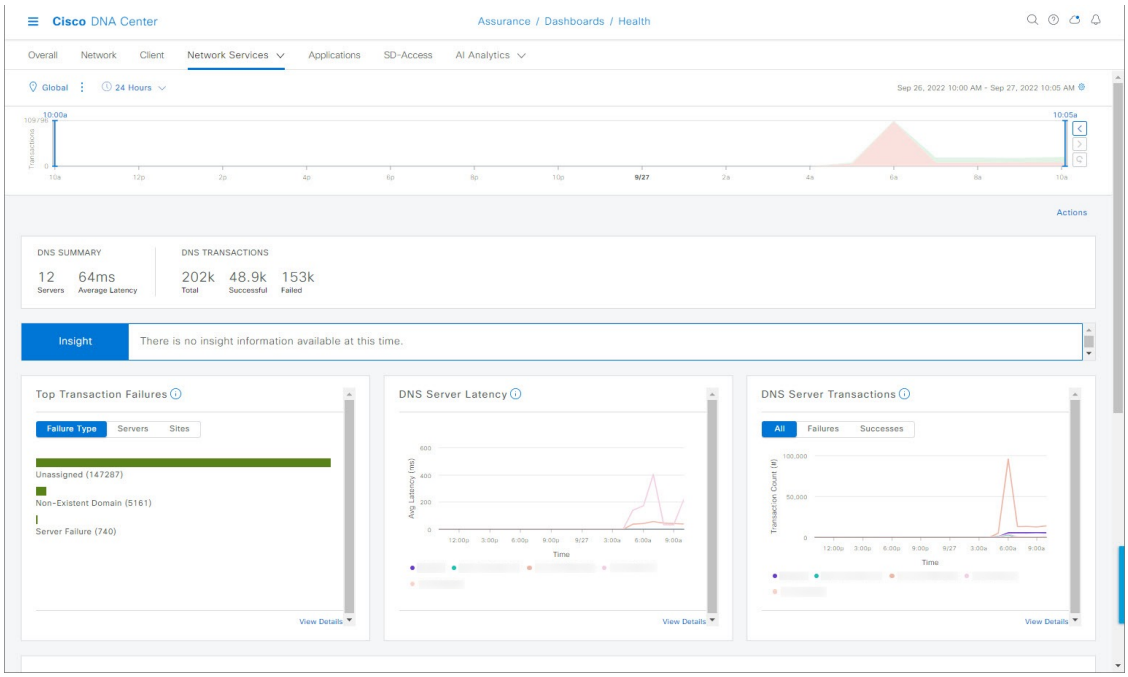
- 監視する予定のネットワークデバイスでNetFlowが有効になっていることを確認します。
- Cisco DNA Centerのアプリケーションテレメトリを有効にします。詳細については、テレメトリを使用した Syslog、SNMP トラップ、NetFlow コレクタサーバー、および有線クライアントデータ収集の設定を参照してください。
- DNS テレメトリのサポートでサポートされる最小バージョン：
  - Cisco IOS XE ルータ - 17.9
  - トラフィック テレメトリ アプライアンス - 17.9
  - Cisco Catalyst 9200/9300/9400 シリーズ スイッチ - 17.9.2
  - Cisco Catalyst 9800 シリーズ ワイヤレス コントローラ - 17.10.1

ステップ 1 メニューアイコン（☰）をクリックして、**[Assurance]** > **[Health]**の順に選択します。
[Overall] 正常性ダッシュボードが表示されます。

ステップ 2 **Network Services** > **DNS**を選択します。

[DNS] ダッシュボードが表示されます。

図 *3 : DNS* ダッシュボード



ステップ 3 左上隅にある時間範囲設定（）をクリックして、ウィンドウに表示するデータの時間範囲を指定します。

a) ドロップダウンメニューから、時間範囲として [3 hours]、[24 hours]、または [7 days] を選択します。

b) [Start Date] と時刻、[End Date] と時刻を指定します。

c) [Apply] をクリックします。

ステップ 4 右上隅にある自動更新設定（）をクリックして、サポートされている アシュアランス ページで [Data Auto Refresh] を 5 分の更新間隔で有効または無効にします。

ステップ 5 タイムラインスライダを使用して、一定期間における NDS サーバーの成功および失敗したトランザクションの合計に関する情報を表示します。タイムラインスライダには、次の機能があります。

- タイムラインスライダにカーソルを合わせると、5 分の時間枠の DNS サーバートランザクションが表示されます。
- タイムラインをダブルクリックすると、1 時間の期間タイムラインスライダが表示されます。ウィンドウ全体が更新され、該当する 1 時間の最新情報が表示されます。

ステップ 6 ダッシュボードの表示をカスタマイズするには、タイムラインスライダーの下にある [Actions] ドロップダウンリストをクリックし、[Edit Dashboard] を選択します。ダッシュレットの位置の変更およびカスタム ダッシュボードの作成を参照してください。

ステップ 7 DNS の [Summary] ダッシュレットを使用して、次の情報を確認できます。

DNS の概要	
アイテム	説明
[DNS Summary]	ネットワークの DNS サーバーの数と平均遅延（ミリ秒単位）が表示されます。
DNS Transactions	ネットワーク内の DNS トランザクション、成功したトランザクション、および失敗したトランザクションの合計数の割合が表示されます。

ステップ 8 タイムラインの下にある [Insight] エリアを使用して、現在および以前の時間範囲と比較して、成功した DNS サーバートランザクションの割合を表示します。

ステップ 9 次の機能には、DNS サーバーダッシュレットを使用します。

[Top Transaction Failures]
チャートには、DNS サーバーのトランザクションエラーが最も多いタイプ、サーバー、サイトがグラフに表示されます。チャートの色のセグメントにカーソルを合わせると、各項目におけるトランザクションエラーの回数が表示されます。 [View Details] をクリックすると、追加の詳細情報を記載したスライドインペインが開きます。スライドインペインから、チャートの色のセグメントにカーソルを合わせると、エラーの詳細が表示されます。

[DNS Server Latency]
このチャートには、各 DNS サーバーにおける DNS 平均遅延が表示されます。チャートにカーソルを合わせると、各サーバーの遅延時間（ミリ秒単位）が表示されます。 [View Details] をクリックすると、追加の詳細情報を記載したスライドインペインが開きます。スライドイペインから、タイムラインをクリックして詳細を表示できます。

[DNS Server Transactions]
このチャートには、ワイヤレスコントローラから報告された各 DNS サーバーの平均 DNS サーバー トランザクション ステータスが表示されます。[All]、[Failures]、または [Successes] に基づいてステータスをフィルタ処理できます。 [View Details] をクリックすると、追加の詳細情報を記載したスライドインペインが開きます。スライドインペインから、フィルタの選択に基づいてチャートを表示して、DNS サーバーのトランザクションを表示できます。 水平バーとして表示されるデータを選択して、上位の DNS サーバー、サイト、SSID、AP などに基づいてクライアントテーブルをフィルタ処理できます。

ステップ 10 次の機能には、デバイスによる DNS サーバーダッシュレットを使用します。

デバイスによる DNS サーバー	
アイテム	説明
[DNS Server table]	DNS サーバー名、IP アドレス、場所などを含む表形式で DNS サーバー情報を表示します。サーバー名をクリックして、[Device 360] の情報を表示するスライドインペインを開きます。
Export	デバイス情報を CSV ファイルにエクスポートするには、[Export] をクリックします。
	テーブルに表示するデータをカスタマイズします。 1. [Table Appearance] タブで、テーブルの密度とストライピングを設定します。 2. [Edit Table Columns] タブで、テーブルに表示するデータのチェックボックスをオンにします。 3. [Apply] をクリックします。

翻訳について
このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。